

「女性が輝くまち芦屋」プロジェクトASHIYA RESUME (芦屋リジューム)事業(女性活躍推進事業)【芦屋市】

個別事業費	5,500 千円
交付金額	3,375 千円

地域の実情と課題

本市の総人口は減少傾向であり、年少人口（0～14歳）は年々減少し、令和5年3月末では人口の約11.9%となっている。本市では社会環境の変化に応じた就学前教育・保育施設の整備や子どもたちが放課後などを安全・安心に過ごせる居場所づくりなど仕事と子育てを両立できる環境整備を進めているが、令和3年実施の芦屋市男女共同参画に関する市民意識調査により、希望に応じた働き方の実現や、能力が十分に発揮できる環境の整備が課題であることがわかった。

事業の特徴

すべての女性が自分らしく生き活きとした生き方ができるまちを目指すため、独立や起業、ライフスタイルの見直しなど活躍を望む女性が新たな次の第一歩を踏み出す支援を行う。女性活躍推進の入口となる事業の実施等により、参加者が自らの経験を地域に還元する場を創出し、地域全体を活性化させるもの

事業の効果

主催イベントを通して活躍を望む女性が、新たな一歩を踏み出すきっかけになったほか、切磋琢磨し合える利用者同士の交流も盛んであり、アンケートなどから利用者の満足度は高い。本事業を行政で行っていることで安心感をもち、ありがたみを感じ、ぜひ芦屋市内で起業したい、他の方にこの事業を広めたい、先輩参加者として今後を考える地域の方に何か還元したいと言ってくれる方が複数いらっしゃる。

目的・目標

起業等希望登録者数（メルマガ、SNS）は、前年度比+263人（目標値+100人）を達成し、登録者における就業者数も前年度比+7人で目標（目標値+5人）を達成した。

連携団体

芦屋市商工会、兵庫県立男女共同参画センター、近隣各市の男女共同参画センター、ハローワーク西宮、日本政策金融公庫、NPO法人、市内企業等

今後の課題

利用者の満足度は高いため、更なる事業の周知拡大に努める。芦屋市を拠点に活動する女性たちや女性の活動を応援する施設、協力団体にチラシの配架などを依頼していく。

事業の概要

